令和5年7月分 中学校給食予定献立表

毎月19日は「食育の日」 ☆みんなですすめる『食育の"わ"』 桜井市立学校給食センター 4日(火) 6日(木) 3日(月) 7日(金) 白ごはん 麦ごはん 白ごはん 牛乳 2群 5群 牛乳 2群 白ごはん . |5群 牛乳 2群 豚肉のしょうが焼き ヤンニョハチキン 大麦 5群 大麦 刻みこんぶ 5群 星形コロッケ 5群 1群 鶏肉のでんぷん付き 1群 2群 2群 星形コロッケ 豚肉 大和まなひき肉丼の具 たまねぎ 揚げ油 6群 むき枝豆 4群 場げ油 6群 4群 3群 1.ょうが 4群 大和まなの漬物 豚ひき肉 すりおろしにんにく 4群 豚ひき肉 1群 フカロニサラダ 5群 料理酒 1群 こいくちしょうゆ にんじん 3群 マカロニ 三温糖 5群 蒸しひきわり大豆 1群 二温糖 5群 こいくちしょうゆ きゅうり 4群 こいくちしょうゆ 刻みこんにゃく カット黄ピーマン 15群 コチジャン 11群 本みりん にんじん 13群 トマトケチャップ 液体かつおだし 本みりん 食塩 3群 カット赤ピーマン 3群 炒め油 6群 本みりん 料理洒 ノンエッグマヨネーズ(調理用) 6群 きゅうりのつぼ清け 春雨スーフ しょうが 4群 でんぷん 5群 炒め油 6群 きゅうりのつぼ漬け **こまつなのみそ汁** 4群 うすくちしょうゆ 1群 2群 5群 4難 さばフライ 二温糖 大豆もやし たまねぎ 4難 11群 . 1 1群 料理酒 さばフライ 3群 ミニ絹揚げ にら 3群 にんじん こまつな 6群 揚げ油 チンゲンサイ 3群 3群 6群 3群 にんじん 3群 さばの昭り者 液体かつおだし とんかつソース 緑豆はるさめ 5群 さばの照り煮 1群 5群 だいこん 4群 三温糖 ウスターソース 中華スープの素 みそ 1群 輪にゅうめん こいくちしょうゆ 三温糖 5群 こしょう 白みそ 6群 イナムドゥチ(豚汁) 5群 うすくちしょうゆ 1群 三輪そうめん ごま油 1群 削り節パック たまねぎ 4群 白いりごま 6群 1群 七タゼリー(直送) 豚肉 七タゼリー にんじん わかめスープ カットうす揚げ 5群 13群 i1群 カットベーコン 1群 青ねぎ 3群 冷凍豆腐 1群 1群 1群 カットうす揚げ 4群 たまねぎ 星形ちらしかまぼこ 3群 4群 にんじん だいこん えのきたけ にんじん 干ししいたけ 4群 4群 3群 1群 削り節パック たまねぎ ささがきごぼう 4群 うすくちしょうゆ カットわかめ 2群 青ねぎ 3群 みそ白みそ うすくちしょうゆ 1群 1群 本みりん 削り節パック こしょう スープストック 冷凍パイン(直送) 4群 冷凍パイン 14日(金) 10日(月) 12日(水) 増量白ごはん 白ごはん 里捷パン コッペパン かしわめし . 5群 規格パン ジョアフレーン(直送) 2群 白ごはん . 15群 2群 牛乳. 牛乳. 2群 はるまき タコライスの具 カレースパゲティ 鶏肉 黒糖パウダー 1群 5群 2群 1群 1難 はるまき 揚げ油 5群 豚ひき肉 豚ひき肉 にんじん 3群 ホキのエスカベッシュ 蒸しひきわり大豆 1群 スパゲティ 5群 6群 しょうが 4群 (min) ボーなす にんじん 3群 ささがきごぼう ホキのでんぷん付き 1群 たまねぎ 4難 なす カット赤ピーマン 4群 ピーマン 3群 うすくちしょうゆ 揚げ油 6群 蒸しひきわり大豆 1群 4群 たまねぎ 本みりん たまねぎ 4群 4群 豚ひき肉 1群 すりおろしにんにく マッシュルーム水煮 4群 液体かつおだし にんじん 3群 4群 たまねぎ 4群 しょうが 4群 カレー粉 炒め油 6群 ヤロリー 4難 3群 こいくちしょうゆ うすくちしょうゆ 2群 すりおろしにんにく 4群 にんじん 干ししいたけ 4群 ウスターソース トマトケチャップ あちゃら清け 三温糖 5群 すりおろしにんにく こしょう ウスターソース 4群 オリーブ油 4群 キャベツ 6群 オリーブ油 しょうが 4群 赤ワイン 6群 にんじん 3群 米酢 青ねぎ 13群 トマトケチャップ こしょう セロリー 4群 レモン果汁 4群 トウバンジャン きゅうり うすくちしょうゆ 1群 とんかつソース 食塩 4群 八丁みそ 1群 2群 玄米とラビオリのトマトスープ 食塩 刻みこんぶ コチジャン トマト水煮 3群 フルーツオレンジ 米酢 ラビオリ 5群 中華スープの素 カレ一粉 チリパウダー 三温糖 5群 オレンジジュース 4群 にんじん 3群 こいくちしょうゆ スライスチーズ(個袋) 2群 ミックスフルーツ 4群 うすくちしょうゆ たまねぎ 4群 料理酒 ッシュドポテト あつあげととうがんの煮物 ズッキーニ 4群 ハッシュドポテト トマト水煮 でんぷん 5群 5群 1群 i4群 豚肉 6群 ごま油 6群 揚げ油 ホールコーン 4群 3群 二温糖 6群 キ.ざくスーフ にんじん 玄米 5群 ムホ スープストック 2群 カットとうがん 4群 冷凍もずく こしょう オリーブ油 3群 1群 チンゲンサイ 3群 冷凍豆腐 かき枝豆 4難 6群 3群 4群 トマトケチャップ チンゲンサイ しょうが えのきたけ 4群 干ししいたけ 4群 エレレンたけ Δ群 こいくちしょうゆ 5群 こいくちしょうゆ 三温糖 でんぷん 中華スープの素 料理酒 料理洒 液体 17日(月) 18日(火) 19 H(7k) 平均栄養摂取量 2群 栄養価 中学校 早寝・早起き・朝ごはん! いかのかけんとうがらめ いかのでんぷん付き 1群 を 夏を元気に過ごそう☆ Lネルギ-801kcal 海の日 揚げ油 6群 (iiii) しょうが 4群 5群 たんぱく質 32.5g 三温糖 こいくちしょうゆ 脂質 摂取エネルギーの28.5% 本みりん 野菜のしそ和え 6つの基礎食品群 4群 きゅうり キャベツ 14群 たんぱく質 にんじん 1群 骨や筋肉、 しそふりかけ 4群 血液などを作ります 夏野菜の豚汁 1群 1群 カルシウム 2群 カットうす揚げ 丈夫な骨をつくります 今日の奈良県産 4群 たまねぎ 青ねぎ・こまつな 大和まなの漬物 ズッキーニ 4群 ビタミンA にんじん 3群 3群 体の調子をととのえ、皮膚 4群 なす 今月の桜井産 や粘膜を健康に保ちます おくら 3群 三輪そうめん 削り節パック 1群 ビタミンC みそ 群 4群 体の調子をととのえ 白みそ 体の抵抗力を高めます 【カミカミ 】のマーク 炭水化物 5群 がある献立は、かみごたえの エネルギー源になります あるおかずです。しっかりか んで食べましょう。 **脂肪** エネルギー源になります 6群





Let's try!!! やってみよう♪

いよいよ、夏本番です!暑さに気を付けながら、夏を楽しみましょう。 夏休みは普段できないことを楽しんだり、挑戦したりするいい機会です。 ぜひ、夏休みにはお料理にも挑戦してほしいと思います。紹介するレシピを参考に取り組んでみてくださいね! 夏休みに入っても、「早寝、早起き、朝ごはん」を心がげて、元気に過ごしましょう!

〇冷やし豆乳タンタンそうめん〇

材料(2人分)

- ・三輪そうめん…2束 ・めんつゆ(2倍濃縮)…100ml
- ·豆乳···100ml
- ・豚ひき肉…80g ・トマト…1個
- ・青ねぎ…1本
- ~お好みで~ ・ごま油 ・ラー油

作り方

- ①青ねぎは輪切り、トマトは一口大に切っておく。
- ②フライパンで、豚ひき肉をよく炒め、 火が通ったらトマトを加えて軽く炒める。
- ③鍋にお湯を沸かして、そうめんをゆでる。 ゆであがったそうめんは、冷水で冷やしてザルにあげる。
- ④お椀にめんつゆと豆乳を入れる。 ③のそうめんを入れ、②のお肉とトマトを盛り付ける。
- **⑤青ねぎ、ごま油、ラー油はお好みでトッピングしてできあがり。**

お肉や野菜を 組み合わせて

夏バテを吹き飛ばそう!



夏休みは子ども料理のチャンス!

子どもと料理をするのは、とても大変に思われる方が多いかもしれません。 私も自分が料理をする方が、早いし、危なくないし、よっぽど楽だと思います。 しかし、危険だから、失敗するから、めんどくさいから…と 子どもたちの成長のチャンスを逃してしまうのはもったいない。 大人でも刃物や火の使い方が危険な人がいます。

危険なことをしてしまうのは、「体験が不足」しているからです。 刃物や火のあるキッチンで子どもは思いもよらないことをすることがあります。 そのため、子どもが料理をする場合「準備」がとても大事になります。

失敗や危険を恐れて遠ざけるのではなく、準備を整え、信じて見守ってみてください。

子ども料理のちょっとした準備のコツを紹介します。

☆危険なものを安全に使えるようになるコツ☆

よく切れる本物で何度も練習すること

子ども用包丁に「ギザ刃」のものがありますが、 これで練習すると「力で押す」切り方が身についてしまい、 ケガにつながります。

・刃は短いものを使いましょう

果物ナイフは刃が長く、カが分散されるので子どもの手には不向きです。

切りはじめたら声はかけない

目で見て手を動かしている時に、 声をかけられ耳に気をとられると 手に意識がいかなくなり、ケガにつながります。



安定しない形状のものは事前に半分にしておく

きゅうりやにんじんは半分にして、 食材が動かないように一工夫しておきます。

まな板は大きいもので、滑り止めを敷く

薄いものより安定感のある大きなものにし、 濡れ布巾や、滑り止めマットを敷きましょう。

• 熱さを感じる距離を確認する

23

湯気に気を付けて、鍋のはるか上に手をかざして 少しずつ下げていき、熱さを感じる距離を肌で感じてみましょう。 持ち手の位置など、熱くなる場所はあらかじめ確認しましょう。